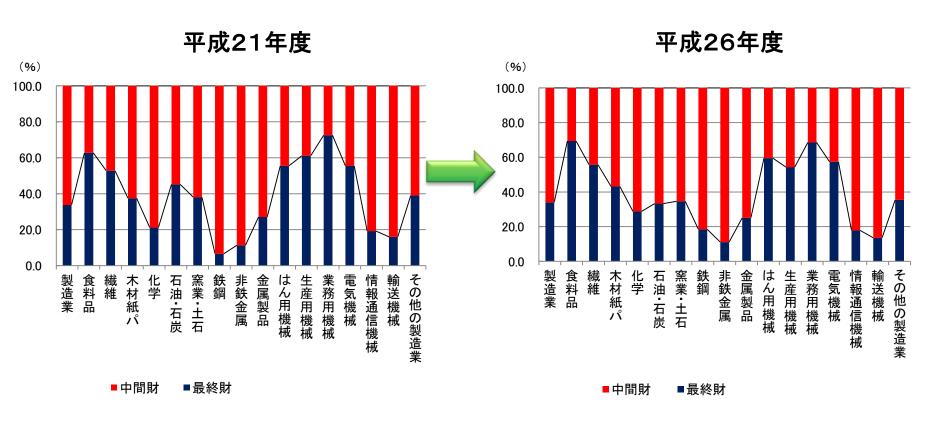
く参考資料> 日系製造業の海外現地法人でも中間財製 造が主要事業;その構成比は、輸送機械で はフルセット型、電気機械では地域分業型



平成29年2月経済解析室

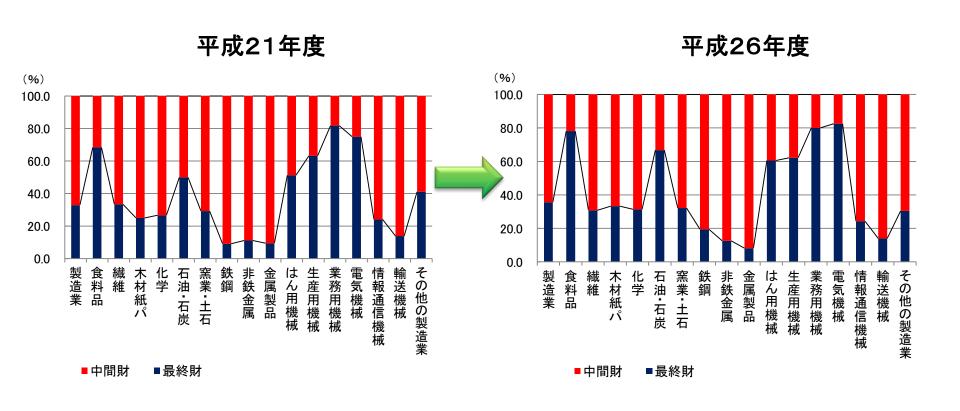
海外現地法人のうち主要製品が中間財の法人と最終財の法人の構成比の推移 (全地域、5年比較)

海外現地法人のうち、その主要製品を中間財(=生産財)としている法人と「最終財」 (=最終需要財)としている法人に分け、それぞれの構成比を見てみたところ、海外現地法 人全体として平成21年度と平成26年度を比較すると、鉄鋼とはん用機械の最終財の構成 比が上昇した。



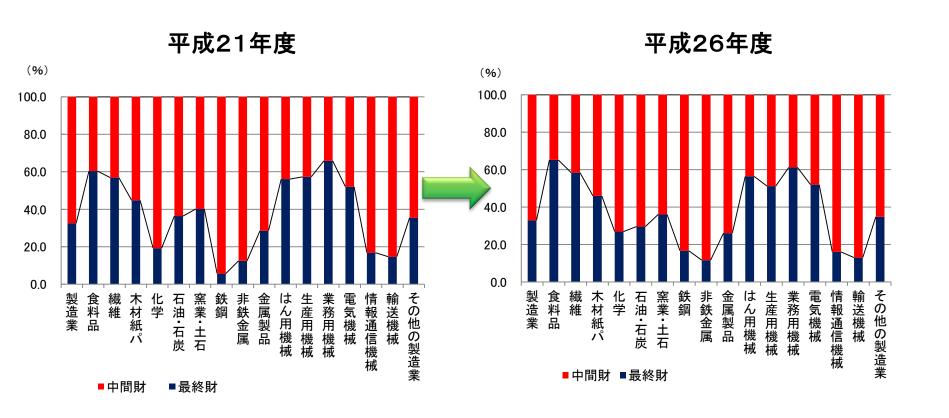
海外現地法人のうち主要製品が中間財の法人と最終財の法人の構成比の推移 (北米、5年比較)

海外現地法人のうち、その主要製品を中間財(=生産財)としている法人と「最終財」 (=最終需要財)としている法人に分け、それぞれの構成比を見てみたところ、北米の平成 21年度と平成26年度を比較すると、石油・石炭の最終財の構成比が上昇したほか、業務 用機械と電気機械の最終財の構成比が80%を超えた。



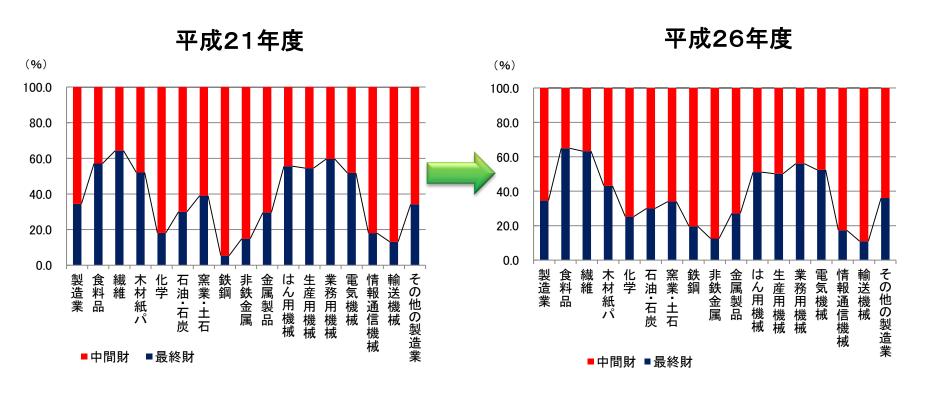
海外現地法人のうち主要製品が中間財の法人と最終財の法人の構成比の推移 (アジア、5年比較)

海外現地法人のうち、その主要製品を中間財(=生産財)としている法人と「最終財」 (=最終需要財)としている法人に分け、それぞれの構成比を見てみたところ、アジアの平成21年度と平成26年度を比較すると、化学と鉄鋼の最終財の構成比が上昇した。



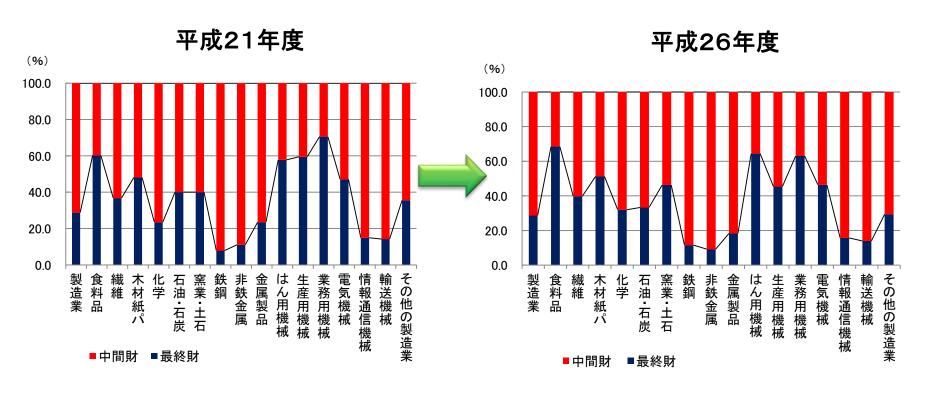
海外現地法人のうち主要製品が中間財の法人と最終財の法人の構成比の推移 (中国、5年比較)

海外現地法人のうち、その主要製品を中間財(=生産財)としている法人と「最終財」 (=最終需要財)としている法人に分け、それぞれの構成比を見てみたところ、中国の平成 21年度と平成26年度を比較すると、食料品と化学の最終財の構成比が上昇した。



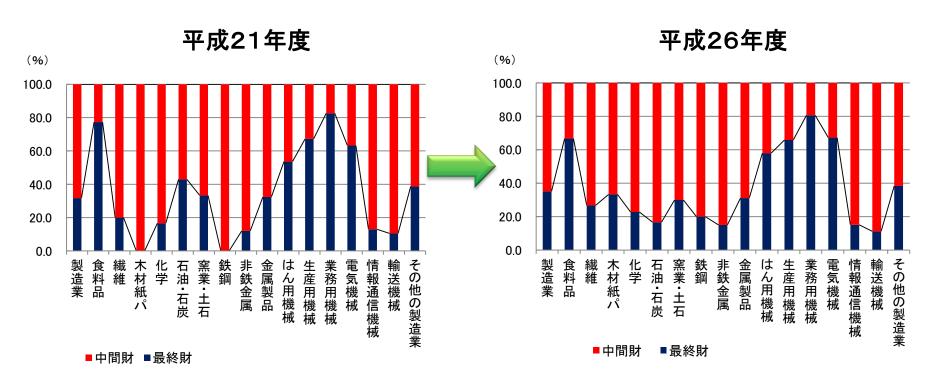
海外現地法人のうち主要製品が中間財の法人と最終財の法人の構成比の推移 (ASEAN4、5年比較)

海外現地法人のうち、その主要製品を中間財(=生産財)としている法人と「最終財」 (=最終需要財)としている法人に分け、それぞれの構成比を見てみたところ、 ASEAN4の 平成21年度と平成26年度を比較すると、化学とはん用機械の最終財の構成比が上昇し た。



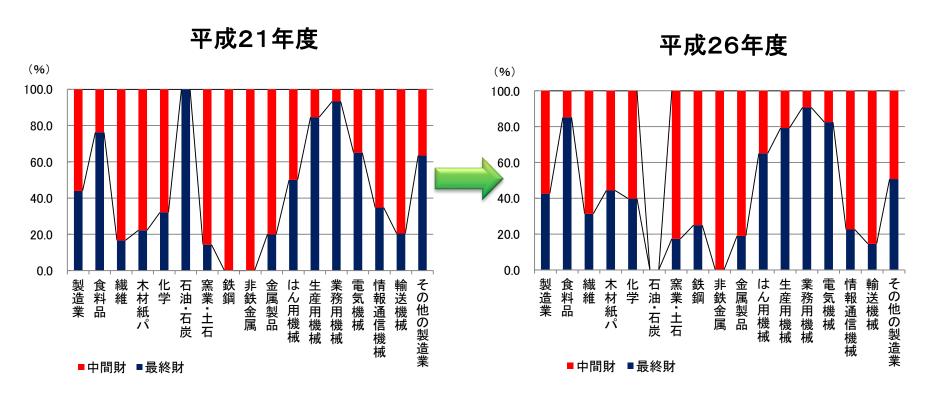
海外現地法人のうち主要製品が中間財の法人と最終財の法人の構成比の推移 (NIEs3、5年比較)

海外現地法人のうち、その主要製品を中間財(=生産財)としている法人と「最終財」 (=最終需要財)としている法人に分け、それぞれの構成比を見てみたところ、 NIEs3の平成21年度と平成26年度を比較すると、木材紙パと鉄鋼は平成21年度100%中間財だったが、平成26年度は最終財の構成比が上昇した。



海外現地法人のうち主要製品が中間財の法人と最終財の法人の構成比の推移 (欧州、5年比較)

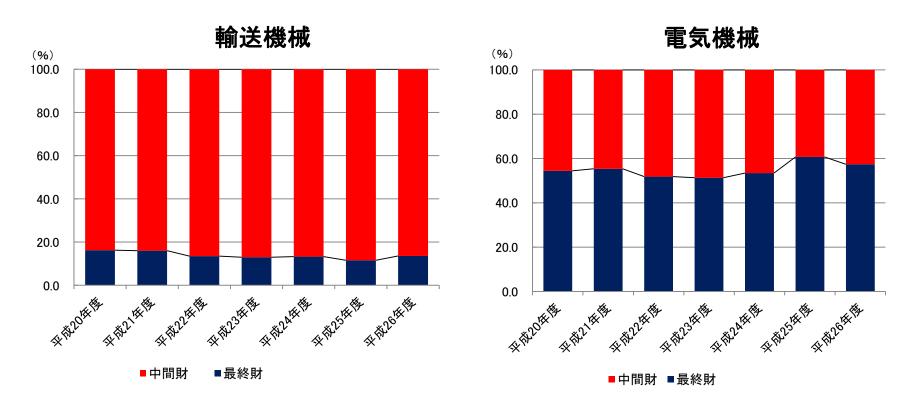
海外現地法人のうち、その主要製品を中間財(=生産財)としている法人と「最終財」 (=最終需要財)としている法人に分け、それぞれの構成比を見てみたところ、欧州の平成 21年度と平成26年度を比較すると平成21年度は鉄鋼の中間財が100%だったが、平 成26年度は最終財の構成比が上昇した。



注:平成26年度の石油・石炭は「-」となっており、構成比自体が出ていない。

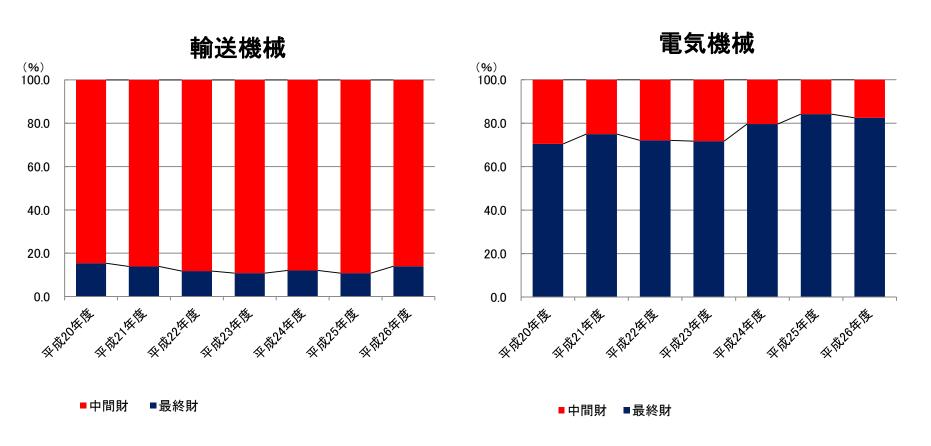
海外現地法人のうち主要製品が中間財の法人と最終財の法人の構成比の推移 (全地域、主要業種の時系列)

海外現地法人のうち、その主要製品を中間財(=生産財)としている法人と「最終財」 (=最終需要財)としている法人に分け、それぞれの構成比を見てみたところ、全地域の輸 送機械では中間財と最終財の構成比にあまり変化はないが、電気機械では最終財の構成比が 上昇した。



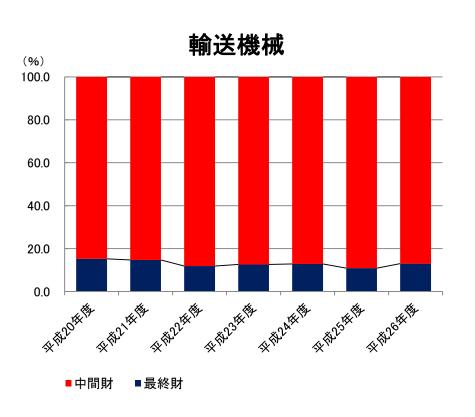
海外現地法人のうち主要製品が中間財の法人と最終財の法人の構成比の推移 (北米、主要業種の時系列)

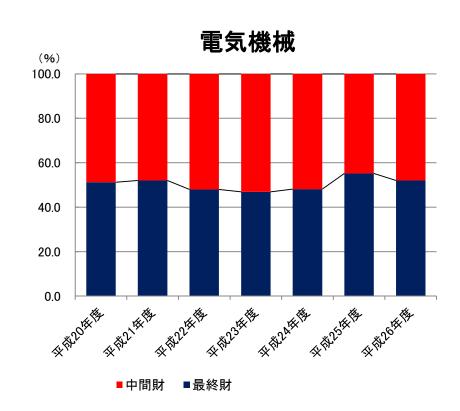
海外現地法人のうち、その主要製品を中間財(=生産財)としている法人と「最終財」 (=最終需要財)としている法人に分け、それぞれの構成比を見てみたところ、北米の輸送 機械では中間財と最終財の構成比にあまり変化はないが、電気機械では最終財の構成比が8 0%を超えてきており上昇した。



海外現地法人のうち主要製品が中間財の法人と最終財の法人の構成比の推移 (アジア、主要業種の時系列)

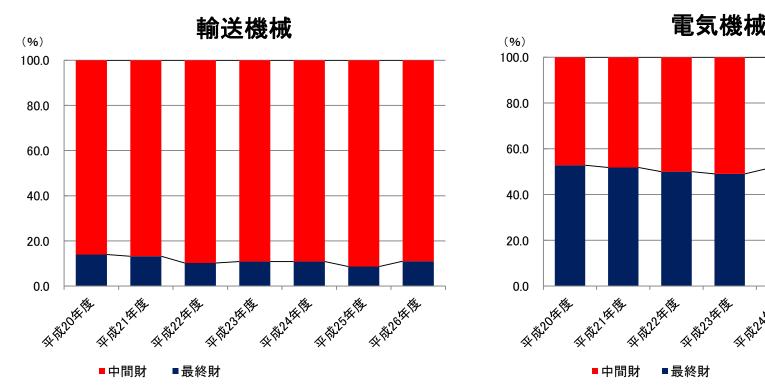
海外現地法人のうち、その主要製品を中間財(=生産財)としている法人と「最終財」 (=最終需要財)としている法人に分け、それぞれの構成比を見てみたところ、アジアの輸 送機械、電気機械ともに中間財と最終財の構成比にあまり変化はない。

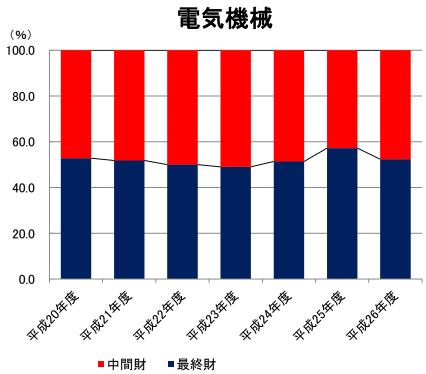




海外現地法人のうち主要製品が中間財の法人と最終財の法人の構成比の推移 (中国、主要業種の時系列)

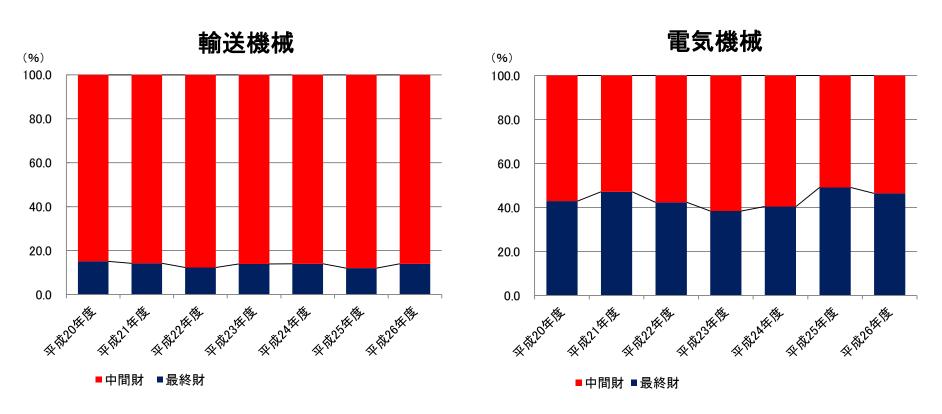
海外現地法人のうち、その主要製品を中間財(=生産財)としている法人と「最終財」 (=最終需要財)としている法人に分け、それぞれの構成比を見てみたところ、中国の輸送 機械、電気機械ともに中間財と最終財の構成比にあまり変化はない。





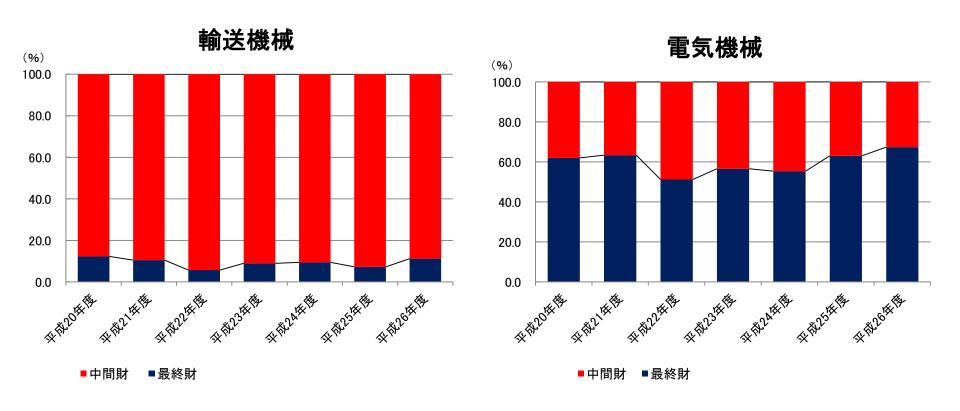
海外現地法人のうち主要製品が中間財の法人と最終財の法人の構成比の推移 (ASEAN4、主要業種の時系列)

海外現地法人のうち、その主要製品を中間財(=生産財)としている法人と「最終財」 (=最終需要財)としている法人に分け、それぞれの構成比を見てみたところ、 ASEAN4の 輸送機械、電気機械ともに中間財と最終財の構成比にあまり変化はない。



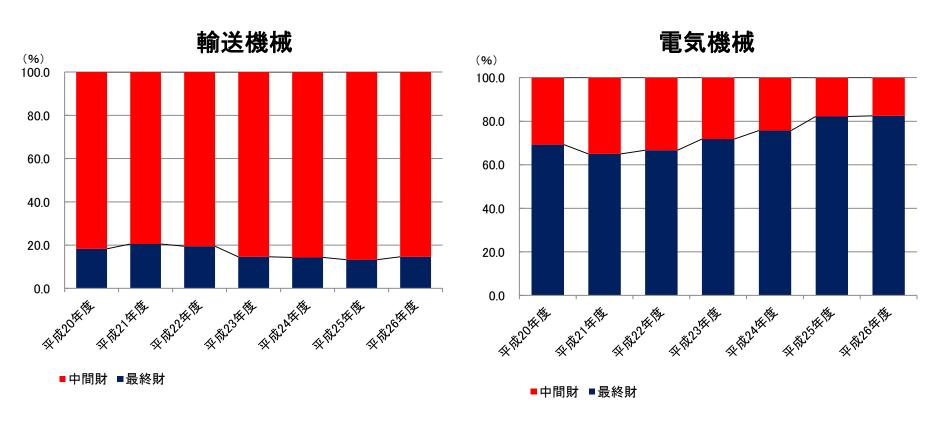
海外現地法人のうち主要製品が中間財の法人と最終財の法人の構成比の推移 (NIEs3、主要業種の時系列)

海外現地法人のうち、その主要製品を中間財(=生産財)としている法人と「最終財」 (=最終需要財)としている法人に分け、それぞれの構成比を見てみたところ、 NIEs3の輸 送機械では中間財と最終財の構成比にあまり変化はないが、電気機械では最終財の構成比が 平成22年度に一度下がったものの、平成25年度、26年度と60%を超えてきており上 昇した。



海外現地法人のうち主要製品が中間財の法人と最終財の法人の構成比の推移 (欧州、主要業種の時系列)

海外現地法人のうち、その主要製品を中間財(=生産財)としている法人と「最終財」 (=最終需要財)としている法人に分け、それぞれの構成比を見てみたところ、欧州の輸送 機械では20%程度あった最終財の構成比が20%を割り込んでおり、電気機械では最終財 の構成比が80%を超えてきており上昇した。



## 用語について

海外事業活動基本調査における地域については以下のとおりと定義されている。

『第45回海外事業活動基本調査概要』(抄)

- 3. 利用上の注意
- (2) 地域定義

この調査における地域区分の定義は、特に断りの無い限り以下の区分によりました。 なお、香港は中国に含めています。また、国とあるのは地域を含む場合があります。

E U : ベルギー、ドイツ、フランス、イタリア、ルクセンブルク、オランダ、デンマーク、

アイルランド、イギリス、ギリシャ、スペイン、ポルトガル、フィンランド、オーストリア、

スウェーデン、マルタ、キプロス、ポーランド、ハンガリー、チェコ、スロバキア、スロベニア、エストニア、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ブルガリア、クロアチア

NIEs3: シンガポール、台湾、韓国

ASEAN4: マレーシア、タイ、インドネシア、フィリピン

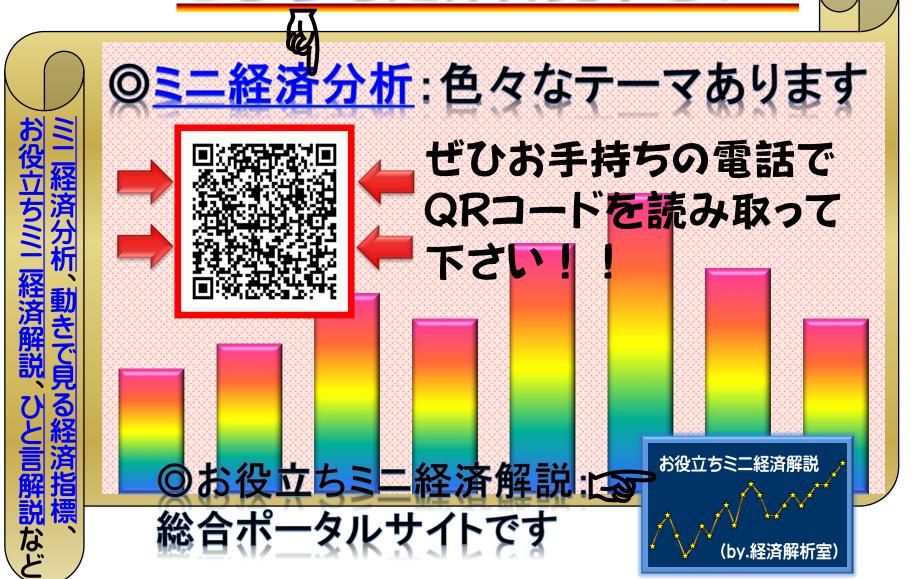
ASEAN10: マレーシア、タイ、インドネシア、フィリピン、シンガポール、ブルネイ、ベ

トナム、ラオス、ミャンマー、カンボジア

BRICs: ブラジル、ロシア、インド、中国(除.香港)



## こちらも是非御覧下さい!



経済産業省大臣官房調査統計グループ経済解析室